

＜総計欄＞ 7月の仕入量は 185,764 トン前月比+2.6%、前年同月比-8.6%、販売量は 198,460 トン前月比+11.5%、前年同月比-3.3%。販売は前月比著増でしたが、前年同月比では仕入、販売とも減少でした。一方、在庫量は 251,998 トン前月比-4.8%、前年同月比-0.1%、在庫は前月比減、前年同月比はほぼ横ばいでした。在庫率は 127.0 ポイントと先月より下降しました。仕入量を抑えた結果、流通在庫は徐々に調整されています。販売状況は大きな盛り上がりもなく、大きな落ち込みではありませんが前年割れが今なお続いている状況です。

＜販売欄＞ 品種別では異形棒鋼 9.9%増加、東京 10.8%著増、大阪 1.0%増加、愛知は 24.9%著増しています。H形鋼は 12.1%増加、東京 18.9%著増、大阪 15.1%著増、愛知 2.0%減少となっています。その他品種では山形鋼 15.3%著増、溝形鋼 15.7%著増、コラム 4.9%増加、C形鋼 8.3%増加しています。

＜在庫欄＞ 品種別では異形棒鋼 1.9%減少、東京 4.2 減少、大阪 3.0%減少、愛知 2.0%増加しています。H形鋼は 7.2%減少、東京 4.2%減少、大阪 11.6%著減、愛知 1.6%減少しています。その他品種は山形鋼 4.6%減少、溝形鋼 0.5%微増、コラム 3.5%減少、C形鋼 5.7%減少となっています。

過去 13ヶ月間の 3 指標の推移

